



## 甲賀手筒花火保存会 様

- 2000年5月1日設立
- 活動範囲／全国
- 代表者／泉本 伸治 様
- 活動内容／矢川神社七夕まつりでの実演  
手筒花火の継承及び地域活動協力
- 事務局／甲賀市甲南町森尻669-1
- 会員数／28名

### ◎活動の紹介

甲賀手筒花火保存会が拠点にしております甲賀市甲南町は、甲賀忍者発祥の地として希少な史跡を残しています。

甲賀忍者の残した古文書などに火薬の作り方、使い方が伝承されてきました。この歴史背景を基に愛知県豊橋市の伝統花火保存会様のご協力により、平成12年5月「甲賀手筒花火保存会」として発足しました。

主とした活動としまして、毎年7月7日に矢川神社境内及び周辺で開催される七夕まつりで手筒花火の奉納を行っています。

奉納で揚げる手筒花火の筒は、直径11センチ程の真っすぐな孟宗竹を使用するため、1年を通して竹林の整備を行います。火薬を扱い危険が伴うため、竹の切出し、縄巻き、そして火薬を込める迄で最も重要なことが、筒内の節を削って滑らかに仕上げる事です。

「自分の手筒花火は自分で造る」を決まり事としながらも、互いに協力、相談、意見の交換をしながら、会員相互の技術の向上を目指しています。

近年、当会の活動の認知も広がりを見せ、「イベント等で手筒花火を揚げてほしい」とのご依頼を県内外からいただくことが徐々にではありますが増えてきております。

打ち合わせなどで会場の下見や保安距離についてのアドバイス等させていただき出来るだけご依頼に沿った方法を提案し手筒花火の実演をしています。

※掲載写真は受賞者様よりご提供いただきました。